

平成27年度

富山県臨床検査精度管理調査結果報告

基準値統一化

高岡医師会臨床検査センター

渡辺 堅治

# 基準値適応調査

## 測定日

### 平成26年度

第4回 平成26年11月21日

第5回 平成27年 1月23日

第6回 平成27年 3月20日

### 平成27年度

第1回 平成27年 5月22日

第2回 平成27年 8月21日

※ 27年度より4回/年に変更しました！

今年度より“結果報告”および“集計結果”は全施設インターネットを使用しておこなっています。

# 調査項目（全17項目）および集計報告

## 酵素6項目

- ・AST
- ・ALT
- ・LD
- ・ALP
- ・ $\gamma$ -GT
- ・CK

## 11項目（A）

- ・TP
- ・BUN
- ・CRE
- ・UA

## 11項目（B）

- ・Na・K・Cl
- ・T-Chol
- ・HDL
- ・TG
- ・GLU

★酵素項目は“JSCC標準化対応試薬の使用”と“ERMでの検量”を参加条件としています。

### HDL試薬別

クイックオート	ネオ	HDL-C	4施設	
HDLC	AHDL		2施設	
メタボリード	HDL-C		5施設	
コレステストN	HDL	クオリジェント	HDL	25施設
Lタイプ	HDL-C・M3		3施設	

# 調査試料

“市販精度管理用血清”を使用

## 脂質3項目

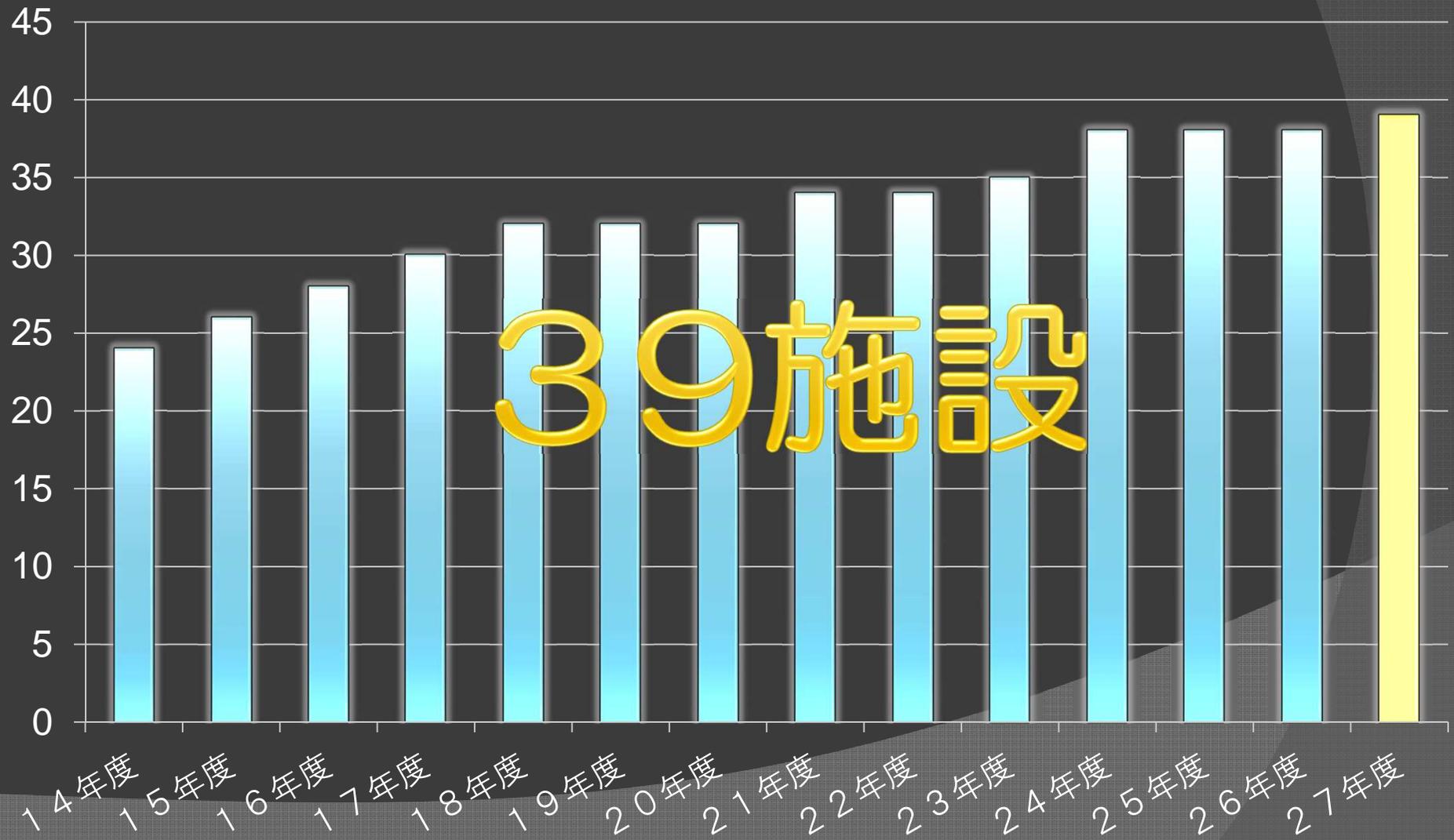
- 脂質コントロールコー（凍結乾燥品）

## 脂質以外14項目

- L-スイトロール（液状凍結品）

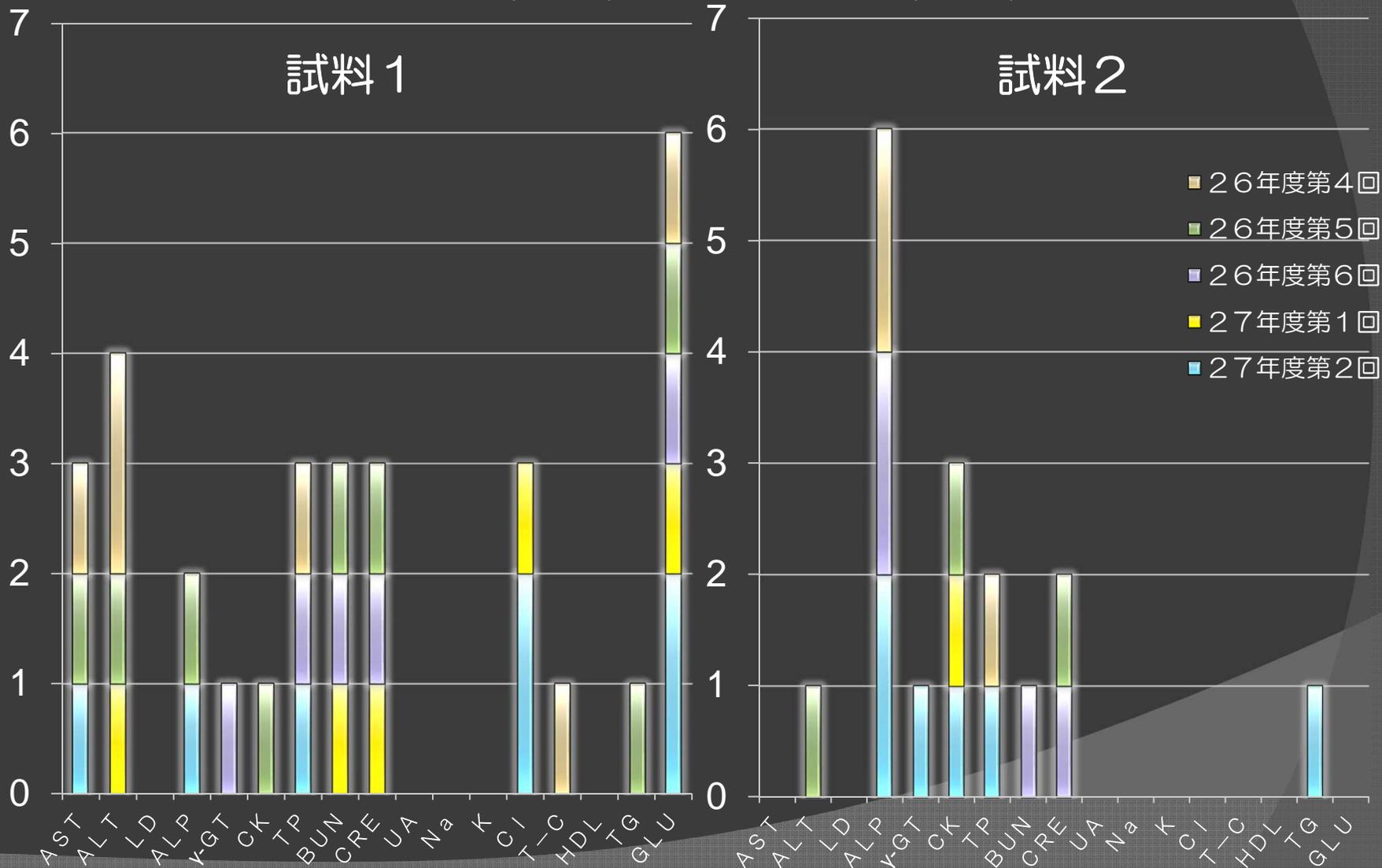
# 基準値適応調査

## 参加施設数推移



# 報告値が5%以上乖離した施設数

平成26年度第4回~27年度第2回



# CV% (酵素6項目)

26年度第4回~27年度第2回

試料1	AST	ALT	LD	ALP	GGT	CK
26年度第4回	2.6	3.3	1.3	2.0	2.2	1.1
26年度第5回	3.4	3.0	1.2	2.0	2.3	1.8
26年度第6回	2.1	2.3	1.4	1.8	4.5	1.5
27年度第1回	2.2	2.6	1.5	2.0	2.1	1.4
27年度第2回	2.9	1.9	1.2	2.1	2.4	1.5

試料2	AST	ALT	LD	ALP	GGT	CK
26年度第4回	1.9	1.8	1.2	2.2	1.9	1.4
26年度第5回	1.8	2.1	1.5	2.0	2.1	1.6
26年度第6回	2.1	1.9	1.6	2.2	1.6	1.5
27年度第1回	1.9	1.7	1.6	1.8	1.6	1.7
27年度第2回	1.6	1.2	1.3	2.2	1.9	1.6

# 平成26年度統一基準値適応調査(第6回) H27/3/20実施

空白:測定値が±3%以内

△:測定値が+3%を超え+5%まで ▲:測定値が+5%を超える

▽:測定値が-3%を超え-5%まで ▼:測定値が-5%を超える

## 【 酵素6項目 】

施設名	AST		ALT		LD		ALP		γ-GT		CK	
	サイトロール 1	サイトロール 2										
●●●●●●●●	37	169	32	161	165	406	207	534	45	136	196	466
●●●●●●●●病院	38	172	32	162	168	417	204	523	44	136	195	459
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
●●●●●●●●病院	36	167	32	158	164	405	209	532	45	135	196	464
●●●●●●●●病院	37	172	33	162	170	424 △	220 △	570 ▲	55 ▲	140 ▲	187 ▼	451
●●●●●●●●病院	38	173 △	33	163	161	405	206	531	46	140 △		
●●●●●●●●病院	36	163	32	160	162	401	206	527	44	134	198	467
●●●●●●●●クリニック	37	164	33	166 △	160	397	204	523	44	134	197	471
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
N	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	35	35
平均	36.6	166.2	32.0	158.8	164.2	406.5	210.5	538.6	44.4	134.5	193.9	458.6
MAX	39	173	34	166	170	424	220	581	55	140	198	476
MIN	35	158	30	153	160	391	204	523	42	131	185	435
平均+3%(切り上げ)	38	172	33	164	170	419	217	555	46	139	200	473
平均-3%(切り捨て)	35	161	31	154	159	394	204	522	43	130	188	444
平均+5%(切り上げ)	39	175	34	167	173	427	222	566	47	142	204	482
平均-5%(切り捨て)	34	157	30	150	155	386	199	511	42	127	184	435
SD	0.77	3.42	0.73	3.03	2.37	6.58	3.75	11.69	1.99	2.14	2.98	7.10
CV(%)	2.1	2.1	2.3	1.9	1.4	1.6	1.8	2.2	4.5	1.6	1.5	1.5

# CV% (11項目A)

26年度第4回~27年度第2回

試料1	TP	BUN	CRE	UA
26年度第4回	1.9	2.0	2.6	1.5
26年度第5回	1.7	1.9	3.6	1.6
26年度第6回	2.1	2.1	3.0	1.7
27年度第1回	1.4	1.8	2.6	1.4
27年度第2回	1.8	1.2	2.2	1.6

試料2	TP	BUN	CRE	UA
26年度第4回	1.9	1.5	1.4	1.4
26年度第5回	1.7	1.7	1.7	1.4
26年度第6回	1.7	1.9	1.5	1.3
27年度第1回	1.6	1.8	1.2	1.5
27年度第2回	1.9	1.2	1.3	1.1

# CV% (11項目B)

26年度第4回~27年度第2回

試料1	Na	K	Cl	T-C	HDL	TG	GLU
26年度第4回	0.7	1.0	1.7	1.7	4.0	2.8	1.8
26年度第5回	0.6	1.2	1.7	1.4	3.5	3.2	2.0
26年度第6回	0.7	1.1	1.6	1.4	3.8	2.5	2.1
27年度第1回	0.8	0.9	2.1	1.2	4.2	3.0	1.9
27年度第2回	0.5	1.0	2.3	1.3	4.4	2.5	2.1

試料2	Na	K	Cl	T-C	HDL	TG	GLU
26年度第4回	0.6	1.0	1.4	1.8	4.4	2.6	1.3
26年度第5回	0.6	1.2	1.5	1.3	3.9	2.2	1.2
26年度第6回	0.7	1.2	1.3	1.6	4.2	1.9	1.5
27年度第1回	0.6	1.2	1.8	1.1	4.5	1.6	1.1
27年度第2回	0.6	0.9	1.8	1.4	4.8	2.5	1.3

# CV% (HDL 試薬別)

26年度第4回~27年度第2回

試薬名		シノテスト クイックオート ネオ	シーメンス AHDL	協和メデックス メタボリード	積水メディカル コレステストN クオリジェント	和光純薬 Lタイプ・M3
施設数		4	2	5	25	3
試料1	26年度第4回	0.6	4.7	1.2	1.8	1.2
	26年度第5回	3.1	6.4	1.4	1.4	0.7
	26年度第6回	1.1	0.0	0.7	2.0	1.3
	27年度第1回	4.4	10.6	2.7	2.0	2.3
	27年度第2回	1.9	1.4	1.1	2.7	1.2
試料2	26年度第4回	2.2	3.5	2.0	1.7	1.7
	26年度第5回	3.0	1.1	1.6	1.4	1.0
	26年度第6回	1.8	0.8	1.5	2.0	1.7
	27年度第1回	2.9	10.3	2.6	2.1	1.8
	27年度第2回	3.1	1.5	1.0	2.7	0.9

# 集計報告日数と報告回数

26年度第4回～27年度第2回

	H26年度 4回	H26年度 5回	H26年度 6回	H27年度 1回	H27年度 2回
測定日	H26.11.21	H27.01.23	H27.03.20	H27.05.22	H27.08.21
報告日	H26.12.01	H27.02.02	H27.03.30	H27.06.01	H27.08.31
修正報告日	H26.12.02			H27.06.03	H27.09.02
再修正報告日				H27.06.04	

初回報告日数	10日目	10日目	10日目	10日目	10日目
修正回数	1回	0回	0回	2回	1回
最終報告日数	11日目	10日目	10日目	13日目	12日目

# まとめ

調査17項目においては、測定法の統一や標準物質の整備などによる標準化が進み、参加施設のデータは概ね共有可能なレベルが維持されています。

しかし、毎回平均値から外れる報告値（▼▲マーク）がみられます。報告書は必ず確認いただき、必要に応じ対処してください。

内部精度管理と合わせこの調査を活用しデータの精度を維持してください。

# 基準値適応調査について

これまで、検査データの施設間是正と“富山県統一基準値”の採用を目的に“基準値適応調査”を実施してきました。委員会では当初の目的は達成できたと考えています。

しかし、この調査は一般的な外部精度管理調査とは異なり、施設名の公表や定期的な年数回の実施、特に集計結果が迅速に報告され修正もしている点で有意義な調査であると考えています。データ共有レベルの維持のためにも今後も継続すべきと考えています。

# JCCLS共用基準範囲

日本臨床検査標準化協議会（JCCLS）が平成26年3月に公開された“共用基準範囲”が、日本医師会をはじめJCCLS会員の29学会・団体の同意あるいは賛同を得て、平成27年8月に各団体への普及依頼文が発送されました。決定している技師会や承認する学会が増えており採用に向けての環境整備が進んでいます。富山県においても採用に向けての取り組みが必要となってきました。